

令和 8 年度（令和7年分） 給与支払報告書（総括表） 2月2日までに提出してください。

追 加 訂 正		令和 年 月 日 提出								特別徴収義務者指定番号				
		群馬県板倉町長 あて												
1 給 与 の 支 払 期 間		令和 年 月分から 月分まで												
給与支払者（特別徴収義務者）	2 個人番号 又は法人番号												(右詰めで記入)	
	3 郵便番号		〒								9 事業種目			
	(フリガナ)										10 受給者総人員		人	
	4 所在地 (住所)		電話											
	(フリガナ)								11 板倉町への 報告人員		特別徴収 (給与天引)		在職者	人
	5 名称 (氏名)										普通徴収 (個人納付)		退職者	人
6 代表者の 職氏名												退職者を 除く	人	
7 連絡者の 係及び氏 名並びに 電話番号		係氏名								報告人員の合計		人		
		() - 番内線 ()						12 所轄税務署名				税務署		
8 会 計 事 務 所 等 の 名 称 及 び 電 話 番 号		() - 番						13 給与の支払方法 及びその期日						
		() - 番								納 入 書		要 ・ 不要		
*普通徴収とする場合は、普通徴収切替理由書兼仕切書の提出が必要です。														

- ① 追加報告の場合は「追加」、訂正の場合は「訂正」とそれぞれ○で囲んでください。
- ② 給与支払者の個人番号（マイナンバー）又は法人番号を必ず記入してください。なお、個人番号を記入する場合、右詰で記入してください。
給与支払者が個人事業主の場合は、「個人番号カードの写し」もしくは「通知カードの写しと運転免許証等の写し」をこの報告書とあわせて必ず提出、もしくは提示してください。
- ③ 「7連絡者の係及び氏名並びに電話番号」欄には、報告書について応答する者の氏名、所属課等、電話番号を記入してください。
- ④ 「11報告人員」欄には、板倉町に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者の延べ人数を記入してください。「普通徴収（退職者）」欄には、普通徴収対象者のうち、退職者及び5月31日までの退職予定者の人数を記入し、「普通徴収（退職者を除く）」欄には、普通徴収対象者のうち「普通徴収（退職者）」欄を除いた人数を記入してください。
普通徴収とする場合は、「普通徴収切替理由書兼仕切書」をこの報告とあわせて必ず提出してください。
- ⑤ 前職分を含んで年末調整した従業員については、「給与支払報告書（個人別明細書）」の「摘要」欄に、前職の会社名・支払金額・社会保険料等を明記してください。記載がない場合は、前職分はないものとみなします。
- ⑥ 印字された情報に変更がある場合は、朱書きで訂正してください。

提出・お問合せ先
〒374-0192 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2682番地 1
板倉町役場 税務課 住民税係
TEL (0276) 82-1111（代表）
(0276) 82-6127（直通）

普通徴収切替理由書 兼 仕切書

令和 年 月 日提出			
市 町 村 名		指 定 番 号	
特 別 徴 収 名			

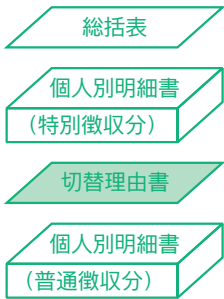
符号	普通徴収該当理由	人数
普A	総受給者数が2人以下の事業者 <small>（総受給者数=「受給者総人数」-「下部B～F該当人数」）</small>	人
普B	他の事業所で特別徴収が行われている者 <small>（乙欄該当者）</small>	人
普C	給与が少なく税額が引けない者 <small>（年間の給与支給総額が103万円以下）</small>	人
普D	給与の支払が不定期である者	人
普E	事業専従者 <small>（給与支払者が個人事業主の場合のみ対象）</small>	人
普F	退職者 <small>（休職者を含む）</small> 、退職予定者 <small>（令和8年5月末日まで）</small>	人
合計 <small>（総括表の「普通徴収」欄の人数と一致します）</small>		人

普通徴収切替理由書兼仕切書の記載にあたっての留意事項

- ① 普通徴収とする場合は、給与支払報告書と一緒にこの切替理由書を提出してください。切替理由書の提出がない場合は「特別徴収」となります。
- ② 普通徴収に該当する者の「給与支払報告書（個人別明細書）」の「摘要」欄に、切替理由書の該当理由の符号（普A～普F）を必ず記載してください。
- ③ 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払いを受けていない場合に限ります。
- ④ e L T A Xで提出する場合も、同様に個人別明細書の摘要欄に上記符号を入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。（当理由書の提出は不要です。）

【提出時の綴り方】

- ①総括表
- ②個人別明細書
（特別徴収分）
- ③普通徴収切替理由書
- ④個人別明細書
（普通徴収分）



【普通徴収該当符号の記入例】

⑧ 給与支払報告書個人別明細書	⑧ 給与支払報告書個人別明細書											
	家 区 分											
	支 払 住 所											
	種 別 支 払 金 額											
	給料・賞与 労務 賃金											
	（源泉徴収対象所得等の有無等） 本人 配偶者（世帯主）											
	社会保険料等の金額											
	（備考）											
	普 F											
	国民年金保険料の金額 国民年金保険料の金額 国民年金保険料の金額											
住宅借入金 住宅借入金												

該当する符号を必ず記入してください